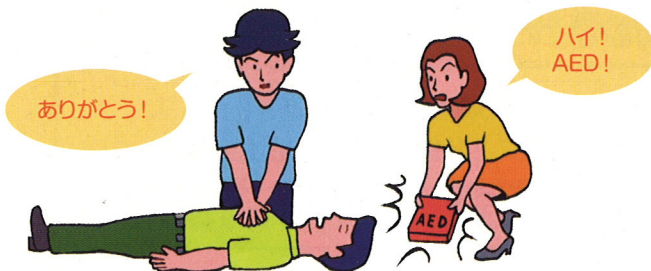


AEDの使用手順

AEDを置く場所



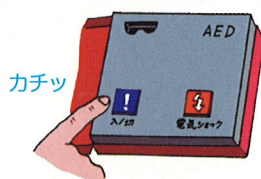
AEDは傷病者の頭の横におきます。
心肺蘇生法を行っている途中でAEDが届いたらすぐにAEDを使う準備をします。

09 心電図の解析



電極パッドを貼り付けると自動的に心電図の解析が始まります。
このとき、誰も傷病者に触れていないことを確認します。

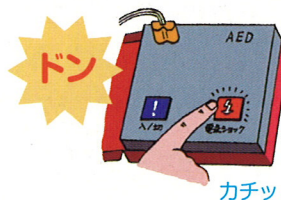
08-1 AEDの電源を入れる



AEDのふたを開け、電源ボタンを押します。

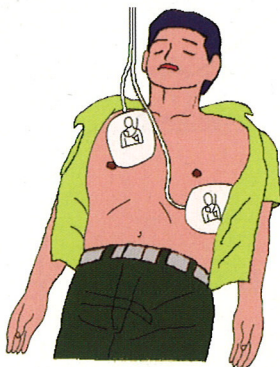
※ふたを開けると自動的に電源が入る機種もあります。

10 ショックボタンを押す



AEDが電気ショックの必要があると判断すると自動的に充電が始まります。
充電が完了したら、メッセージに従いショックボタンを押してください。
このとき、誰も傷病者に触れていないことを確認してください。

08-2 パッドを貼り付ける

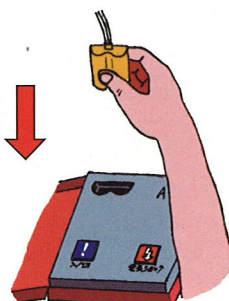


傷病者の衣服を取り除き、胸をはだけ、電極パッドを胸部にしっかり貼り付けます。
電極パッドは、右前胸部および左側胸部の位置に貼り付けます。



差し込む

※機種により電極パッドのケーブルを本体に差し込むものもあります。



11 心肺蘇生法を再開

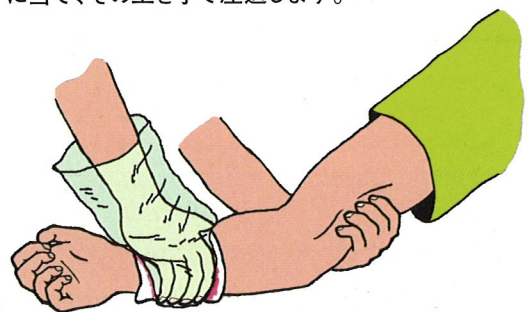


電気ショックが完了すると、「ただちに胸骨圧迫を開始してください」などの音声メッセージが流れますので、これに従って、**ただちに**胸骨圧迫を再開します。

止血法

直接圧迫止血の方法

きれいなガーゼやハンカチ、タオルなどを重ねて傷口に当て、その上を手で圧迫します。



止血の手当てを行うときは感染防止のため血液に直接触れないように、ビニール手袋やビニール袋を使用します。